

14.8

111

14.8-111



1200501227384

特許局發明展覽會報告書 第八回

特許局編



始



148-111



會場

自昭和十五年十月一日至同年同月十四日
東京市麴町區三年町一番地特許局陳列館

(代 贈 寫)

第八回特許局發明展覽會報告書

特 許 局

目次

第一章 組織

一 沿革 一

二 規程 二

第二章 出品

一 出品の勧誘 七

二 出品申込概要 八

三 出品申込状況に関する各種統計 九

四 出品申込の不受理 二

五 出品人並関係役員及出品物の鐵道運賃割引 二

第三章 鑑査

一 鑑査委員の任命又は囑託及鑑査委員長の任命 三

(1)



發行所寄贈本

一 宣 傳…………… 六二

二 觀 覽 狀 況…………… 六二

三 出 品 物 に 對 す る 反 響…………… 六三

第六章 殘務整理…………… 六五

一 陳 列 品 の 搬 出…………… 六五

二 不 合 格 品 の 搬 出…………… 六五

三 陳 列 品 の 買 上…………… 六五

四 出 品 證 の 下 付…………… 六五

二 鑑 査 の 經 過…………… 三三

(一) 第 一 回 鑑 査 委 員 總 會…………… 三三

(二) 鑑 査 の 日 程 及 場 所…………… 三四

(三) 第 二 回 鑑 査 委 員 總 會…………… 三五

三 鑑 査 の 成 績 通 知…………… 三六

四 鑑 査 の 成 績 報 告…………… 三六

第四章 陳 列…………… 三七

一 會 場…………… 三七

二 出 品 物 の 搬 入 及 陳 列…………… 三七

三 出 品 人 員 及 出 品 點 數…………… 三六

四 出 品 物 の 種 類…………… 三六

五 裝 飾…………… 三九

六 出 品 目 録…………… 三〇

第五章 觀 覽…………… 六一

第八回特許局發明展覽會報告書

第一章 組織

沿革

發明、實用新案、意匠及商標に關し其の普及發達を期する爲めに大正七年七月農商務省告示第二百四十二號を以て特許局發明展覽會規程を定め右の規程に基き大正七年十月十日より同十一月三十日迄東京市上野公園不忍池畔國產獎勵會陳列館に於て特許局主催の下に發明展覽會を開催したるも爾來諸種の事情に依り重ねて其の舉を見ざる事久しきに及び此の間發明協會の如き團體に於て屢々發明展覽會を開催し政府亦之が援助に努め來りたりと雖も我國内外の情勢に鑑み發明、考案の普及發達を期する爲め特許局自ら發明展覽會を開催し最近の優秀なる發明考案を江湖に紹介し以て事業

界に新なる材料を供給すると共に發明實施の契機たらしめ且は發明思想の涵養に資するの必要愈々切なるものあるを認め昭和八年八月商工省告示第四十二號を以て特許局發明展覽會規程を定め以て毎年一回特許局に於て發明展覽會を開催することとなり昭和八年八月商工省告示第四十三號に基き昭和八年十一月八日より二週間に亙り東京市麴町區丸の内府立東京商工獎勵館に於て其の第一回特許局發明展覽會を開催せり然るに第一回特許局發明展覽會に於ける實績に徴し特許局發明展覽會規程中不適當と認めらるる點ありたるに付昭和九年六月商工省告示第二十九號を以て同規程の一部改正を爲し昭和九年六月商工省告示第三十號に基き昭和九年十一月一日より同十四日に至る二週間に亙り第二回特許局發明展覽會を開催し更に第三回第四回及第五回特許局發明展覽會を経て其の間の

(1)

實績に徴し昭和十三年四月商工省告示第百五號を以て特許局發明展覽會規程の一部改正を爲し第六回第七回特許局發明展覽會を経て第八回特許局發明展覽會は昭和十五年五月商工省告示第百二十九號に基き昭和十五年十月一日より同十四日に至る二週間に亙り東京市麴町區三年町一番地特許局陳列館に於て開催せり

二 規 程

特許局發明展覽會規程

昭和八年商工省告示 第四十二號
改正昭和九年商工省告示第二十九號
昭和十三年商工省告示 第百五號

第一章 總 則

第一條 發明、實用新案及意匠ニ關シ其ノ普及發達ヲ圖ル爲毎年一回特許局ニ於テ發明展覽會ヲ開ク
會期、會場其ノ他ノ事項ハ其ノ都度之ヲ告示ス

第二條 削除(昭和九年商工省告示第二十九號

ヲ以テ本條ヲ削除)

第三條 出品物ハ參考品ヲ除クノ外鑑査ニ合格シタルモノニ限り之ヲ陳列ス

第四條 出品物ノ荷造、運送、陳列等ニ關スル費用ハ總テ出品人ノ負擔トス

第五條 本會ハ出品物ノ亡失、毀損、汚染其ノ他ノ損害ニ對シ其ノ責ニ任ゼズ

第六條 特許局長官ノ許可ヲ得ルニ非ザレバ出品物ヲ撮影又ハ模寫スルコトヲ得ズ(昭和九年商工省告示第二十九號ヲ以テ本條第一項中改正)

特許局ハ出品物ヲ撮影若ハ模寫シ又ハ之ヲ刊行スルコトアルベシ

第六條ノ二 陳列品(參考品ヲ除ク)ノ出品人ニ對シテハ出品證ヲ下付ス(昭和九年商工省告示第二十九號ヲ以テ本條追加)

第七條 陳列品ハ特許局ニ於テ買上グルコトアルベシ
特許局ニ於テ買上グベキ陳列品ハ鑑査委員ノ

意見ヲ聽キ之ヲ選定ス

第二章 出 品

第八條 出品物ハ發明又ハ考案ニ關スル見本、雛形、圖面又ハ圖解ニ限ル

第九條 左ノ各號ノ一ニ該當スルモノハ出品スルコトヲ得ズ(昭和九年商工省告示第二十九號ヲ以テ本條改正)
昭和十三年商工省告示第百五號

- 一 本會ニ陳列シタルコトアルモノト同一ノ發明又ハ考案ニ關スルモノ
- 二 特許、登錄又ハ出願公告ニ係ラザル發明又ハ考案ニ關スルモノ
- 三 秩序若ハ風俗ヲ紊リ又ハ衛生ヲ害スル虞アルモノ

第十條 出品ヲ爲サントスル者ハ別記様式ノ出品申込書、解説書、出品計畫書及出品物ヲ特許局ニ差出スベシ
特許局長官特別ノ事由アリト認ムルトキハ出品セントスル見本又ハ雛形ニ代ヘ其ノ雛形又ハ圖面ヲ差出スコトヲ許可スルコトヲ得

第十一條 出品申込書ヲ受理シタルトキハ之ニ番號ヲ附シ其ノ番號ヲ出品人ニ通知スベシ

第十二條 第十條第二項ノ規定ニ依リ雛形又ハ圖面ヲ差出シタル場合ニ於テ鑑査合格ノ通知アリタルトキハ出品人ハ出品物ヲ會場ニ搬入スベシ
鑑査委員前項ノ出品物ガ第十條第二項ノ規定ニ依リ差出シタル雛形又ハ圖面ト同一ナラズト認メタルトキハ鑑査合格ヲ取消スコトヲ得

第十三條 出品物ヲ受理シタルトキハ受領證ヲ交付ス

第十四條 鑑査不合格又ハ鑑査合格ノ取消ノ通知アリタルトキハ出品人ハ遲滞ナク其ノ出品物ヲ搬出スベシ
通知ヲ發シタル日より十五日ヲ經ルモ之ヲ搬出セザルトキハ特許局ニ於テ適宜之ヲ處分スルコトアルベシ

第十五條 出品人ハ陳列ノ位置配列等ニ對シ異

議ヲ申立ツルコトヲ得ズ
 第十六條 出品人ハ會期中陳列品ヲ搬出スルコトヲ得ズ
 第十七條 第八條、第九條、第十條第二項及第十二條ノ規定ハ參考品ノ出品ニ付テハ之ヲ適用セズ
 第三章 鑑 査
 第十八條 出品物ノ鑑査ハ商工大臣ノ任命又ハ囑託スル鑑査委員之ヲ行フ
 第十九條 商工大臣ハ鑑査委員中ヨリ鑑査委員長一名ヲ命ズ
 第二十條 鑑査委員長ハ鑑査ノ事務ヲ統理シ鑑査ノ成績ヲ特許局長官ヲ經由シ商工大臣ニ報告ス
 第二十一條 削除(昭和九年ハ商工省告示第二十九號ヲ以テ本條削除)
 第二十二條 鑑査ノ際出品物ノ容積、重量又ハ點數ノ制限ヲ爲シ又ハ出品計畫ノ變更ヲ命ズルコトアルベシ

第二十三條 出品人ハ鑑査ニ對シ異議ヲ申立ツルコトヲ得ズ
 第四章 雜 則
 第二十四條 出品人ハ陳列品ヲ閉會後三日以内ニ搬出スベシ
 前項ノ期間内ニ搬出セザルトキハ特許局ニ於テ適宜之ヲ處分スルコトアルベシ
 第二十五條 觀覽時間ハ會期中毎日午前九時ヨリ午後五時迄トス
 但シ時宜ニ依リ之ヲ伸縮シ又ハ觀覽ヲ停止スルコトアルベシ
 第二十六條 秩序又ハ風俗ヲ紊ルノ虞アルモノハ入場ヲ禁ジ又ハ退場セシムルコトアルベシ
 第二十七條 觀覽人ハ靜肅ヲ旨トシ且ツ係員ノ指揮ニ從フベシ
 別記(樣式) (昭和九年ハ商工省告示第二十九號ヲ以テ昭和十三年ハ商工省告示第五百五號ヲ以テ別記(樣式)改正)

出品申込書
 私儀特許局發明展覽會規程ニ依リ左記ノ通出品致度此段及申込候也
 年 月 日
 住所
 電話番號

假住所 支店又ハ營業所ノ所在地、知人ノ住所其ノ他ノ開催地附近ニ於ケル通信ヲ受クベキ場所
 電話番號
 出品人 氏 名
 特許局長官宛
 記

番 號	特許、發明、出願、登載、願、公、告、ノ、番、號
品 名	發明、物、ノ、種、類、ノ、名、稱
特 許 局 出 品 番 號	發明、物、ノ、種、類、ノ、名、稱
出 品 物 之 種 類	發明、物、ノ、種、類、ノ、名、稱
出 品 物 之 數 量	發明、物、ノ、種、類、ノ、名、稱
出 品 物 之 希 望 考 備	發明、物、ノ、種、類、ノ、名、稱

一 番號ノ欄ニハ二以上ノ發明考案ニ付出品ヲ爲ス場合ニ於テ其ノ發明考案ヲ區別スル番號

(例ヘバ) (一)ノ如キヲ記載スルモノトス
 二 品名ノ欄ニハ出品物ノ普通名稱(例ヘバ)「時計」、「織機」ノ如キ)ヲ記載スルモノトス
 三 二以上ノ發明考案ニ關シ一ノ出品物ヲ差出ス場合ニ於テハ品名ノ下ニ各發明考案ノ特許、登錄又ハ出願公告ノ番號等ヲ一括シテ記載スベシ
 四 外國ノ特許又ハ登錄ニ係ルモノニ付テハ特許、登錄又ハ出願公告ノ番號ノ欄ニ其ノ特許又ハ登錄ノ國名及番號ヲ記載スベシ
 五 出品物ノ種類ノ欄ニハ見本、雛形、圖面又ハ圖解ノ何レナリヤヲ記載スルモノトス
 六 出品ノ權限ノ欄ニハ出品人ガ特許權者、實用新案權者、意匠權者又ハ出願人ニ非ザル場合ニ於テ制限附移轉ノ特許權、實施權等出品ノ權限ノ根據ヲ記載スルモノトス
 七 特許權等ノ讓渡、實施權ノ設定等ヲ希望シ又ハ實施事業ニ對スル出資者、特許品ノ販賣者等ヲ求ムル場合ニ於テハ希望ノ欄ニ其旨ヲ

記載スベシ

- 八 左ノ事項ハ之ヲ備考ノ欄ニ記載スベシ
 - (イ) 參考品トシテ出品セントスルモノニ付テハ其ノ旨
 - (ロ) 第十條第二項ノ規定ニ依リ假ニ雛形又ハ圖面ヲ差出ス場合ニ於テハ其ノ旨
 - (ハ) 出品物ノ搬出ノ方法(出頭ノ上引取ルヤ又ハ運送ニ依リ送付ヲ受クルヤノ別)
- 第八回特許局發明展覽會ノ會期、會場、出品申込日等左ノ通定ム(昭和十五年商工省告示第二百十九號)
 - 一 會期 自昭和十五年十月一日至同年同月十四日
 - 二 會場 東京市麴町區三年町一番地特許局陳列館内
 - 三 出品セントスル者ハ出品申込書、解説書、出品計畫書及出品物(特許局發明展覽會規程第十條第二項ノ規定ニ依リ雛形又ハ圖面ヲ差出ス場合ニ於テハ其ノ雛形又ハ圖面)ヲ六月一日ヨリ同月三十日迄ニ特許局ニ差出スベシ

- 四 特許局發明展覽會規程第十二條第一項ノ規定ニ依リ出品物ヲ差出ス者ハ九月十日ヨリ同月二十八日迄ニ會場ニ搬入スベシ
- 五 出品セントスル者ハ陳列棚ニ在リテハ小間數ヲ、床面ニ在リテハ坪數ヲ申出ヅベシ
陳列棚ノ一小間ハ奥行〇・八六「メートル」、間口〇・九六「メートル」、高サ二・〇五「メートル」トシ床面一坪ハ一・八一八「メートル」平方トス
- 六 出品物ハ第三號又ハ第四號ニ規定スル期間午前九時ヨリ午後四時迄ニ搬入スベシ
- 七 出品物ニハ必ズ各品毎ニ出品申込書ニ記載シタルト同一ノ番號、出品人ノ住所又ハ假住所及氏名ヲ記載シタル小札ヲ附スベシ
- 八 出品物又ハ出品人ノ特許局ヘノ往復ニ對シテハ官設鐵道ニ於テ運賃割引ノ特典アルヲ以テ必要ノ向ハ特許局ニ對シ割引證ノ交付ヲ請求セラルベシ

- 九 出品人ガ所定ノ期間内ニ直接引取ヲ爲ス場合ヲ除キ出品物ハ特許局之ヲ返送ス但シ其ノ荷造費及運搬費ハ出品人ノ負擔トス

三 豫算

發明展覽會費 一五、四二四圓

第二章 出品

一 出品の勧誘

出品の勧誘は本會の目的を達成する上に於て最も重要な事項にして其の勧誘に付ては本展覽會開催の件に關し官廳「ニュース」として「ラヂオ」放送を爲すと共に各新聞社及諸雜誌社に通知し又各省次官、道廳長官、府縣知事、各市長、諸學校（専門學校以上）、諸研究所、諸試験所（場）、各商工獎勵館、各商品陳列所、各商工會議所、各發明協會、工業組合、同業組合、産業團體及學會等に對し其の關係方面の出品方斡旋を依頼したり更に特許局に於て公報等につき一應適當なりと認めらるる發明考案の権利者、多數の特許權、實用新案權及意匠權を有する権利者、前回までの出品人並に發明獎勵費を交付せられたるものにして其の發明研究を完了したる者に對し各別に勧誘狀を郵送し且右の中特に主要なるものに付ては係官各地に

出張し直接其の出品の勧誘に努めたり

二 出品申込概要

今回は前回に引續き支那事變に依る戰時體制下に在る爲物資の不足に因り見本製作甚だ困難視せられ出品申込の減少を懸念されしも代用品に據る見本の差出相當多く從て當初憂慮せられたる如き出品申込の激減も見ず了り而して地方別に見るとき關東、近畿、東海等に於ける申込依然として最も多數を占む尙今回始めて本展覽會に出品申込を爲したる者前回同様出品申込人員總數の約四分の三に及べるは既に本會を開催すること七回、本會の趣旨漸く江湖に徹底せるに依るものと思料せらる。次に今回も時局を反映して化學工業に關する出品申込相當多數に上りたるが就中纖維、可塑物等に關するもの著し、又參考品として海軍省、陸軍糧秣本廠、陸軍兵器本部、專賣局、逓信省、鐵道省、燃料研究所、化學研究所、工藝指導所、東京工業試験所、長野縣工業試験場等より夫

夫時局に適應せるものの出品申込ありたり。

三 出品申込狀況に關する各種統計

(第一表)

出品申込人員及出品申込點數 (參考品を除く)

種別	人員	發明		特許		考案		計
		特許	發明	實用新案	出願公告	登錄意匠		
機械ニ關スルモノ	二〇四	六六	二二	二二	七一		三八一	
化學ニ關スルモノ	八五	一〇二	一七	六	二		一二七	
電氣ニ關スルモノ	四〇	四二	四	七六	二一		一四三	
意匠ニ關スルモノ	五二					一六五	一六五	
計	三八一	二一〇	四四	三〇三	九四	一六五	八一六	

(備考) 出品申込人員は一人にて二種別以上の出品申込を爲したるものあるを以て其の實數は三三一人なり之を前年の三九四人に比較するに六三人を減少せり(減少率一六%)尙各次に於ける出品申込人員及出品申込點數は次の如し

	滿	關	臺	樺	朝	外	沖	鹿	長	大	宮	佐	熊	福	九	高	德	愛	香	四
計	東						兒													
	洲	州	灣	太	鮮	地	繩	島	崎	分	崎	賀	本	岡	州	知	島	媛	川	國
二五六		三		二		一						一四〇			一	二				
七五																				
三三一		三		二		一						一四	二		一	二				
三八一		一		二								七九			一	二				
一二七		一																		
一四三				二																
一六五		二				一						二	七							
八一六		四		四		一						二七	二七		一	二				
三九四		一		八		四					二一	五七			一	二				
一〇七三		一		一		七					三三	七三			一	四				

島	鳥	山	廣	岡	兵	中	和	奈	滋	京	大	近	岐	三	愛	靜	東	福	石	富
							歌													
根	取	口	島	山	庫	國	山	良	賀	都	阪	畿	阜	重	知	岡	海	井	川	山
一	二	四	四	〇			一	七	四	一	二		二	六	四	七				四
					四						四	五		三	四	一				一
一	二	四	四	四			一	七	四	一	三		二	九	八	八				一
一	一	五	八	五			五	四	四	三			二	一	四	八				四
							一	一	一	九			一	六	九					二
							五						二	八						一
							一	六	三		一	四	七	四						一
							一	二	二	九	二		一	一	四	一				一
													一	三	三	六				二
													二	四	五	四				一
													一	九	五	五				二
													一	四	四					二
													二	八	三	〇				一
													二	三	二					一
													一	七	〇	三				一
													二	八	一					二
													四	七	六	八				一
													二	三	二					五
													一	五	三					三

(20)

二、化學工業之部

一六六 織物 一一
一七四 飲食物 一一

三、電氣工業之部

一九二 送電及配電 二三
二〇〇 電燈 一八
一九四 電氣開閉器 一四
一八七 電氣傳導 一三
一九九 高周波電氣通信 一三

(第四表)

出品申込ありたる意匠の類別表(参考品を除く)

類別	名稱	點數
一	被服及被服地	三八
二	頭飾、服飾及裝身具	一六
五	化粧用品及衛生具	二
六	家具、室内及屋外裝飾品	二四
七	飲食器及庖厨具	二六

(第五表)

一類に付十點以上出品申込のものは次の如し

類別	名稱	點數
一	被服及被服地	三八
七	飲食器及庖厨具	三六
六	家具、室内及屋外裝飾品	二四
二	頭飾、服飾及裝身具	一六
一三	他類ニ屬セサル織物、編物、組物及其ノ製品	一一

九	文房具	三五
〇	燈器	一六
一	時計及計器	一
二	建築物ノ附屬品	一
三	他類ニ屬セサル織物、編物、組物及其ノ製品	一一
五	履物及其ノ附屬品	一
七	樂器、玩具及遊戲具	一
九	容器及包裝	一
二一	紙、皮革及他類ニ屬セサル其ノ製品	一
二四	他類ニ屬セサル物品	一
計		一六五

参考品の出品申込状況

種別	人員	特許		出願公告	實用登録	新案出願公告	意匠登録	其ノ他	計
		特許	出願公告						
機械ニ關スルモノ	三	六	一	八	八	二		一	一五
化學ニ關スルモノ	七	二	一						一〇
電氣ニ關スルモノ	四	三	一						八
意匠ニ關スルモノ	一	四	一						六
計	一五	三三	三	二	八	二		六	五一

(備考) 出品申込人員は一人にて二種別以上の出品申込を爲したるものあるを以て其の實數は二人なり

四、出品申込の不受理

出品申込中特許局發明展覽會規程第九條第一號及第二號に該當するものありたるを受理せざることをなし其の旨を通知したり

五、出品人並關係役員及出品物の鐵道運賃割引

出品人並關係役員及出品物に對し鐵道省は左記の通り運賃割引の取扱を爲したり

出品人、審査員及出品事務ヲ直接管掌ス

ル役員

一、割引方法及割引率
所定ノ割引證引換ニ二、三等普通運賃ノ二割引ヲ以テ往復乗車券ヲ發賣ス但シ十二年未滿ノ小兒ニ對シテハ發賣セズ

二、割引區間

鐵道省線各驛ヨリ東京、上野、新宿又ハ兩國驛行

三、割引期間

九月二十日ヨリ十月十四日マデ

(21)

四、通用期間

乗車券發賣ノ日ヨリ十月十九日マデ

出 品 物

一、割引方法及割引率

所定ノ荷票貼付ノ貨物ニ對シ運賃ニ割ヲ低減ス

二、發賣區間、割引區間

鐵道省線各驛ト汐留、飯田町、秋葉原又ハ兩國驛トノ相互間

三、割引期間

搬入 六月一日ヨリ六月三十日迄

九月十日ヨリ九月二十八日迄

搬出 十月十五日ヨリ十月十九日迄

第三章 鑑 査

一 鑑査委員の任命又は囑託及鑑査委員長の任命

本會出品物は参考品を除くの外鑑査に合格したるもの限り陳列するものなるを以て之が鑑査の爲昭和十五年八月十二日附左記の通鑑査委員の任命又は委囑及鑑査委員長の任命ありたり

第八回特許局發明展覽會鑑査委員 大 貝 晴 彦

第八回特許局發明展覽會鑑査委員長ヲ命ス

特許局長官 大 貝 晴 彦

特許局事務官 安 達 祥 三

特許局技師 中 林 朝 吉

同 關 本 賢 治

同 堀 川 冬 弘

第八回特許局發明展覽會鑑査委員ヲ命ス

同 大 西 冬 藏

東京帝國大學教授 青 木 健 保

同 竹 村 勘 七

同 三 島 德 造

東京高等工藝學校長 安 田 祿 吉

東京工業大學教授 齋 藤 俊 郎

電氣試驗所技師 密 田 良 太

鐵道省工作局長 德 永 晋 作

從四位勳四等 白 井 良 一

豐 泉 益 三

第八回特許局發明展覽會鑑査委員ヲ囑託ス

其の後八月二十八日鑑査委員安達祥三は鑑査委員を免せられ同月同日附左記の通鑑査委員の任命ありたり

特許局事務官 猪 熊 信 二

第八回特許局發明展覽會鑑査委員ヲ命ス

一 鑑査の經過

(一) 第一回鑑査委員總會

第一回鑑査委員總會は昭和十五年八月十四日(水曜日)午前十一時より特許局第二會議室に於て開催し大貝特許局長官より第八回特許局發明展覽會開催に付挨拶あり堀川陳列館長より出品申込狀況に關する説明を爲し次で議事に入り鑑査方法に付協議の結果鑑査の便宜上出品物を第一部機械に關するもの、第二部化學に關するもの、第三部電氣に關するもの、第四部意匠に關するもの、第四部に分ち鑑査することなし各部の鑑査委員の分擔及各部主査に付ては大貝鑑査委員長の指命に依り後記の如く之を定め更に鑑査に關する申合せ事項を決定して閉會し午餐を共にして散會せり

(イ) 鑑査委員の分擔及各部主査の指命

- 第一部 機械に關する委員
青木委員 竹村委員 齋藤委員 徳永委員
白井委員 豊泉委員 關本委員 (主査)
- 第二部 化學に關する委員
三島委員 堀川委員 中林委員 (主査)
- 第三部 電氣に關する委員

西委員 密田委員 大西委員 (主査)
第四部 意匠に關する委員

安田委員 豊泉委員 安達委員 (主査)
鑑査に關する申合せ事項

- (a) 合格不合格に關し鑑査委員の意見一致せざる場合には出席委員の多數決に依ること
 - (b) 合格不合格の決は投票又は各部の便宜の方法に依り決定すること
 - (c) 二部以上に互る出品物の鑑査は關係各部委員の合議を以て決定すること
 - (d) 必要あるときは出品人の呼出又は實地調査を行ふことを得ること
 - (e) 鑑査に付ては一切秘密たるべきこと
 - (二) 鑑査の日程及場所
- 第一回鑑査委員總會後直に特許局第一會議室及第三會議室に於て慎重なる鑑査を開始し左記の日程を以て八月十七日全部の鑑査を終了せり
- 部 別
第一部 機械に關するもの

鑑査成績一覽

部 別	點 數	特 許	特 許 出 告	登 録 案 實 用 新 案	實 用 新 案 出 願 公 告	登 録 意 匠	計
第一 部 (機械ニ關スルモノ)	出品申込點數 六六 合格點數 五六 不合格點數 一〇	一〇二	二〇三	一一三	四三	七一	三八一
第二 部 (化學ニ關スルモノ)	出品申込點數 七二 合格點數 三〇 不合格點數 四二	一七	一七	八三	二八	二	二五七
第三 部 (電氣ニ關スルモノ)	出品申込點數 三六 合格點數 三六 不合格點數 六	四二	四四	七六	二	二一	一四三
				二六	一八	三	一〇八
							三五

自八月十四日至同月十七日
第二部 化學に關するもの
自八月十四日至同月十五日
第三部 電氣に關するもの
自八月十四日至同月十五日
第四部 意匠に關するもの
八月十四日

(三) 第二回鑑査委員總會
第二回鑑査委員總會は昭和十五年八月二十四日(土曜日)午前十時特許局第二會議室に於て開催し各部鑑査委員主査より鑑査の經過及成績に付報告ありたる後左表の通其の合格及不合格を決定して閉會せり

番號、發明又は考案の名稱、出品人の住所氏名、各發明考案の簡單なる解説、希望事項（出資者を求む、権利を譲り渡し、製品の販賣者を求む等）及賣價を表示し觀覽者の理解を容易ならしめたり

三 出品人員及出品點數

鑑査合格の通知を受けたる後種々の都合に依り出品申込を取消したるものありて出品人員及出品點數は次表の通りなり

(第一表) 参考品を除く

部別	出品人員	出品點數
第一部 機械ニ關スルモノ	一三六	二三八
第二部 化學ニ關スルモノ	六四	八八
第三部 電氣ニ關スルモノ	三七	一〇〇
第四部 意匠ニ關スルモノ	四一	一一三
計	二七八	五三九

(備考) 出品人員は一人にして二部別以上の出品を爲したるものあるを以て其の實數は二四九名なり

(第二表) 参考品

部別	出品人員	出品點數
第一部 機械ニ關スルモノ	三	一四
第二部 化學ニ關スルモノ	六	二六
第三部 電氣ニ關スルモノ	四	四
第四部 意匠ニ關スルモノ	一	五
計	一四	四九

(備考) 出品人員は一人にして二部別以上の出品を爲したるものあるを以て其の實數は十一名なり

四 出品物の種類

出品物は見本、雛形、圖面又は圖解に限られたるものにして其の種類を部別毎に見るに次表の如し(但し参考品を除く)

部別	見本	雛形	圖面	圖解及圖解	計
機械ニ關スルモノ	二一七	八	一三	一	二三八
化學ニ關スルモノ	二四	一	一	一	二六
電氣ニ關スルモノ	八七	六	一四	一	一〇七
意匠ニ關スルモノ	一一三	一	一	一	一一三
計	四四一	一五	二七	六三	一五四七

尙出品物中實演を爲したるものは次の如し

陳列番號	特許、登錄又ハ出願公番號	發明又ハ考案ノ名稱	出品人
四三	特一二五一一三三	輪轉磨寫機	堀井新治郎
一八三	實二六九六九四	著音器ニ於ケル錄音ト同様ノ文字ヲ自動的ニ一致セシメル様ニシタル語學獨習器	大西順一
一九二	特一三〇七一二	可壓流體ヲ使用シタル振動抑制裝置	三菱重工業株式會社
	一五實公七五五四	微粒水分檢出器	富士通信機製造株式會社
二〇九	特一一三三〇〇一	會議電話方式	財團法人安藤研究所
	一五特公三〇〇三	遠方制御裝置	
二一五	一五特公二九一二	陶磁器又ハ硝子ト金屬トノ接着方法	財團法人安藤研究所
	特一一三二四四七	歪曲補正抵抗容量結合增幅方式	
	一五實公八一九〇	壓電氣變換裝置	
二四七	一五實公九九九〇	義齒止	田口純三
	特一二五一一二	自動製麵製疊機ニ於ケル緯條供給裝置	瀬畑製作所
二六三	一五實公一〇三九六	同	
	一五實公一〇三九七	自動製麵製疊機用杆	
	一五特公四〇八〇	自動製麵製疊機ニ於ケル緯條ノ葉脫出裝置	
二七二	特一一三二九九	液體混合機	株式會社田原製作所

五 裝飾

会場内外の装飾は特許局に於て之を爲し正面玄關の上壁に開會を表示する装飾を施し会場内各陳列品に關する装飾は出品人側に於て施工せり又會場入口正面の装飾は日本水産株式會社より寄贈を受け會場に美觀を添へたり

六 出品目録

註 特許出願公告、實用新案登録、意匠登録、年特公ハ昭和年
機ハ機械ニ關スルモノ、化學ニ關スルモノ、電氣ニ關
スルモノ

陳列番號	特許、登録又ハ出願公告番號	發明又ハ考案ノ名稱	出品人住所	氏名
一	意 八一四五七	花模様茶器一揃	名古屋市西區則武新町一ノ一	日本陶器株式會社
二	化 特 九八四六四	「セルローズスポンヂ」ノ製造方法	大阪市北區堂島濱通二丁目	東洋紡績株式會社
	意 八〇一七〇	「テンプル」掛地、敷布地、寢蓋覆地、窓掛地、椅子張地、「ナフキン」地ノ模様		
	意 八〇一六九	同		
	意 八二一五三	被服地ノ模様		
	意 八一二三一	同		
	意 八〇三七三	同		
	類似一	同		
	意 八一二一七	同		
三	意 八三五九六	被服地用「レース」ノ模様	神戸市林田區吉田町一ノ二三	鐘紡サービス株式會社

陳列番號	特許、登録又ハ出願公告番號	發明又ハ考案ノ名稱	出品人住所	氏名
四	意 八〇九七三	被服地ノ形状及模様ノ結合	東京市麴町區九ノ内二ノ二〇ノ一	合名會社倉林兄弟商會
	意 八〇九七四	同		
	意 八二一四八	被服地ノ模様		
	意 八二一五一	同		
	意 八一九二四	同		
	意 八一九二三	同		
	意 八一九二〇	同		
	意 八二〇〇五	同		
	意 八一九一九	同		
	意 八二一四四	同		
	意 八二一四七	同		
	意 八一九一七	同		
	意 八二一四五	同		
	意 八一九一八	同		
	意 八二一五〇	同		
	意 八一九二一	同		
	意 八一九二二	同		
	意 八二六一〇	同		
	意 八二七五〇	被服地ノ形状及模様ノ結合	京都市中京區壬生淵田町二〇	紫合 正治
	意 八二八六二	同		
五	意 八二一四八	被服地ノ模様	久留米市莊島町三一五	國武 金太郎
	意 八二一五一	同		
	意 八一九二四	同		
	意 八一九二三	同		
	意 八一九二〇	同		
	意 八二〇〇五	同		
	意 八一九一九	同		
	意 八二一四四	同		
	意 八二一四七	同		
	意 八一九一七	同		
	意 八二一四五	同		
	意 八一九一八	同		
	意 八二一五〇	同		
	意 八一九二一	同		
	意 八一九二二	同		
	意 八二六一〇	同		
	意 八二七五〇	被服地ノ形状及模様ノ結合	京都市中京區壬生淵田町二〇	紫合 正治
	意 八二八六二	同		
六	意 八二八六二	被服地ノ形状及模様ノ結合	京都市中京區壬生淵田町二〇	紫合 正治

七	意	八一九五六	蒲團地及被服地ノ模様	桐生市本町四ノ三四〇	南 永 錫
八	意	八一一二九	窓掛地、テール「掛地、椅子張地、壁張地」ノ模様	京都市下京區油小路正面上ル佛具屋町二一四	株式會社鍵長織物工場
九	意	八一六一九	帶地ノ模様	臺北市御成町一ノ三	松 重 傳 四 郎
一〇	意	八一六二〇	同		
一一	意	八二七八三	窓掛地、椅子張地ノ模様	東京市京橋區銀座西二ノ三三	住江織物株式會社 東京出張所
一二	意	八四〇八一	椅子張地		
一三	意	八二四九三	被服地ノ模様	大阪市東區備後町二ノ三〇	株式會社田附商店
一四	意	八二四九七	同		
一五	意	八二五〇〇	同		
一六	意	八二五〇三	同		
一七	意	八二五〇五	同		
一八	意	八三二一四	壁張地、卓被地、窓掛地及椅子張地ノ模様及色彩ノ結合	東京市小石川區大塚仲町二六	岸 田 豐 治 郎
一九	意	八三二一五	同		
二〇	意	八三二六〇	同		
二一	意	八一三七四	枕「カバー」ノ形狀及模様ノ結合	大阪市東區十二軒町七	細 谷 慶 次 郎
二二	意	八一三七五	同		
二三	意	八一三七六	同		
二四	意	八一三七七	同		
二五	意	八三〇五九	同		
二六	意	八二七七五	將棋駒一組ノ形狀、模様及色彩ノ結合	東京市下谷區下根岸町四一	齋 藤 茂

一五	意	八三三五一	晴雨計ノ形狀及模様ノ結合	京都市下京區八條夷馬場町四五	馬 場 寛 造
一六	意	八三五六五	玩具ノ形狀及模様ノ結合		
一七	意	八四二五一	置物ノ形狀及模様ノ結合	福岡縣八女郡邊春村	福 山 多 門
一八	意	八一七六三	下駄ノ形狀及模様ノ結合	三重縣河藝郡神戶町大字神戸萱町五ノ一	松 野 吉 五 郎
一九	意	八一四〇一	菓子容器ノ形狀及模様ノ結合	鹿兒島市中町一〇七	濱 田 直 右 衛 門
二〇	意	七九五七三	紙牌包裝紙ノ形狀、模様及色彩ノ結合	東京市品川區西品川三ノ八七九	石 川 禮 隆
二一	意	七七七七三	敷紙ノ形狀及模様ノ結合	同	
二二	意	七七七八一	同		
二三	意	八二一三六	電燈「カバー」ノ形狀、模様及色彩ノ結合	東京市京橋區新富町二ノ三防空の友社内	三 宅 孝 二
二四	意	八一八八五	頭部冷却器ノ形狀、模様及色彩ノ結合	東京市小石川區東青柳町一	田 村 茂 次 郎
二五	實	一九九一八二	珠數枕		
二六	意	八一八二二	雛形「インクスタンド」	海南市舟尾一三〇	寺 下 幸 司 郎
二七	意	八二〇四七	指輪ノ形狀及模様ノ結合	東京市下谷區仲御徒町三ノ二一	加 藤 清 十 郎
二八	意	八二〇四九	類似一		
二九	意	八二〇四九	類似二		
三〇	意	八二二二一	同		

二五	意 八二二二一 類似一	同	同	同
	意 八二二二二 類似二	同	同	同
	意 八一四八三	同	同	同
	意 八一四八〇	同	同	同
	意 八二九六九	同	同	同
	意 八二九六八	同	同	同
	意 八二七三七	同	同	同
	意 八二七三八	同	同	同
	意 八一八二一	同	同	同
	意 八一九三七	同	同	同
二六	意 八二〇八九	同	同	同
二七	意 七八九四七	同	同	同
二八	意 八四〇一〇	同	同	同
二九	意 八一五四二	同	同	同
	意 八四一六六	同	同	同
三〇	意 八一七九三	同	同	同
	意 八一七九四	同	同	同
三一	意 八三四二八	同	同	同
	意 八三四二九	同	同	同
	意 八三四三〇	同	同	同

合資會社鈴鹿商店

中川 博之

吉田 庄五郎

渡邊 七郎

各務 鏡三

松本 節雄

矢島 晴夫

京都市下京區櫛笥通五條下ル中堂寺
藪ノ内町七
京都市下谷區元黒門町一二
京都市淺草區藏前二ノ五
京都市蒲田區西六郷一ノ七
佐賀縣西松浦郡有田町一五一八
大阪府中河内郡加美村南鞍作町三〇

三三	電 實二七一九〇二	意 八三三二八	同	同
	意 八二八四五	意 八二七一一	同	同
	意 八三七五二	意 八二七一二	同	同
三四	意 八三五五九	意 八二七一四	同	同
	意 八三五五八	意 八二八七八	同	同
	意 八三三八四	意 八二八八〇	同	同
三五	意 八一〇四二	意 八二二二八	同	同

河野 普現

東洋美裝工業株式會社

伊藤 徳次朗

佐治タイル合資會社

蓋物ノ形狀及模様ノ結合
德利ノ形狀模様及色彩ノ結合
同
鐵瓶、土瓶、湯沸、水差、急須、銚子及「コーヒー」注ノ形狀、模様及色彩ノ結合
蓋付椀、蓋付茶碗及蓋物ノ形狀、模様及色彩ノ結合
盃、茶碗、湯吞及「コップ」ノ形狀、模様及色彩ノ結合
盃、茶碗、コーヒー「碗」及各受皿一組ノ形狀、模様及色彩ノ結合
蓋付椀、蓋付茶碗及蓋物ノ形狀、模様及色彩ノ結合
盃、椀、茶碗、針及井ノ形狀、模様及色彩ノ結合
ラジオ、ケース
壁紙及襖紙ノ模様及色彩ノ結合
小皿「パタ」容器ノ形狀及模様ノ結合
小皿ノ形狀及模様ノ結合
卸兼搾リ器ノ形狀及模様ノ結合
灰皿ノ形狀及模様ノ結合
一組ノ「タイル」ノ形狀及模様ノ結合

東京市大森區大森九ノ三三八
大阪府浪速區西園手町一〇三一
名古屋市東區中市場町三ノ一五

三六	意	八〇八七二	「ジョッキ」ノ形状及模様ノ結合	四日市市東阿倉川町一六二三	小川 榮一
	意	八一二八六	水差ノ形状及模様ノ結合		
三七	意	八二九八五	「ジャム」入レノ形状及模様ノ結合	四日市市水車町一三七	中山 周作
	意	八二五五六	電話器形薬味容器一組		
	意	八一六四二	「チーズ」入レノ形状及模様ノ結合		
三八	意	八二四二五	盛花器ノ形状及模様ノ結合	四日市市新川原町六六	堀田 由太郎
	意	八二三〇〇	縞馬形盛花器		
三九	意	八二七六九	人像鉛筆「キヤップ」	瀬戸市深川町六六四ノ一瀬榮合資會社内	加藤 兆之助
	意	八二五六六	海軍人像鉛筆「キヤップ」		
	意	八二五六七	陸軍人像鉛筆「キヤップ」		
四〇	機	實二七八二二三	湯「タンポ」	四日市市東阿倉川一六四八	熊本 貞治郎
	機	實二八四〇〇〇	同		
	意	八三四七七	足焙ノ形状及模様ノ結合		
	意	八一二二九	湯「タンポ」ノ形状及模様ノ結合		
四一	意	八一四六六	花模様茶器揃	名古屋市外鳴海町字傳治山三	名古屋製陶株式會社
	意	八一五九七	葉繫模様茶器揃		
四二	意		七寶「ユニット」應用製品	仙臺市二十人町通一〇	商工省工藝指導所
四二	意		合成樹脂應用製品		
四二	意		編組工藝品		

四三	機	特一二五一三三	打込象嵌法應用製品		
	意	特一一六一八八	軟材利用製品		
	化	特一三〇三九九	輪轉磨寫機	東京市神田區鍛冶町二ノ二ノ三	堀井 新治郎
	化	特一三三二〇三	磨寫用印刷「インキ」		
	化	特一〇九五二一	同		
	化	特九一八一	複寫紙		
四四	化	特一三二〇七六	鹽素化炭化水素ノ脱鹽素方法	東京市日本橋區小舟町二ノ一	小倉石油株式會社
	化	特一三二五五三	高級潤滑油製造法		
	化	特一三六五二八	「オレフィン」含有瓦斯ヨリ高「オクタン」價揮發油製造法		
	化	特一三四三六二	減摩用「グリース」製造法		
四五	化	特一三一五二八	硫酸「ニッケル」結晶精製法	東京市芝區田村町一ノ二	日本鑛業株式會社
	化	特一三〇九二三	特殊「アルミナセメント」	大阪市北區堂島濱通二ノ一四	大阪鑛業セメント株式會社
四六	化	特一三三〇五三	珪酸「アルカリ」水和物ノ製造法	東京市麴町區丸ノ内二ノ六	旭硝子株式會社
四七	機	特一三三九九二	硝子纖維ノ製造法		
	電	實二八一三八七	硝子纖維ヲ主體トセル電氣絶緣材料		
四八	化	特一三一五〇二	化學磁器ノ製造方法	東京市本郷區駒込西片町一〇にノ二七	深谷 辰次郎
四九	化	特一三四五六	「コンクリート」其他類似凝結品製造用粹離脱劑	北海道札幌郡琴似村七	中根 俊雄
五〇	化	實二六〇三七一	天然石「タイル」	熱海市伊豆山西足川一四六	岩井 尊人

- 五一 化 特一三六六二〇 陶磁器硝子又ハ其ノ他ノ室業製
品ニ寫眞ヲ繪付スル方法 西宮市郷免町一八 龜井勝治郎
- 五二 化 特一二七一三二 菱苦土鑛ヨリ「マグネシウム」電
解質ヲ製造スル方法 東京市麴町區丸ノ内二ノ四 三菱鑛業株式會社
- 五三 化 特一三四六六〇 「パイト」製造方法 大阪市北區南錦町四六 電熔鋼業株式會社
- 五五 化 特一三六三九五 鑛接用熔劑 東京市世田谷區松原町一ノ六 村越清一郎
- 五六 化 特一三四一六八 電氣抵抗體ノ製造方法 東京市大森區南千束町三六三 河上益夫
- 五七 化 特一三六〇一七 硬質擬革 姫路市城東町一八〇 日本フエルト工業株式會社
- 五八 化 一五特公二二七九 擬革製造法 大阪府三島郡高槻町字芥川一四八 日本擬革製造株式會社
- 五九 化 一五實公五三九二 「エナメル」貼革 東京市淺草區左衛門町一 清田幸之助
- 六〇 化 一五特公一五一四 擬革製造方法 岡山縣淺口郡鴨方町一〇〇八 今城君太
- 六一 化 一五特公二五〇〇 鷄脚皮革ノ製法 大阪府住吉區桑津町四六七 小山恭生
- 六二 化 特一三一五一五 白色顏料製造法 大阪府西成區津守町一〇六二 白石工業株式會社
- 六三 化 特一二三四九五 特殊硫酸鹽石灰苦土鹽製造方法 神戶市葺合區龍池通一ノ一 瀨本 作次郎
- 六三 化 特一二六九〇三 油繪具製造法 印刷用水性「インキ」製造法 凹凸版用水性印刷「インキ」製造法
- 六四 化 特一三六〇七七 內燃機關用瓦斯清淨裝置 東京市麴町區丸ノ内一ノ六ノ一 財團法人東邦産業研究所
- 六五 化 特一二三二七〇 「ゴム」又ハ其類似物ノ鹽酸化合物速製法 東京市芝區新橋六ノ四八 望月源吾
- 六六 化 特一三四四六八 研磨劑製造法 東京市澁谷區代々木上原町一一一二 篠田 弘

- 機 實二七九七三五 蠟栓用「パッキング」 西宮市池田町七六 山村 市男
- 六七 化 特一二九〇七八 印度まを織維採取法 同 東京市神田區五軒町三 鈴木 牧太郎
- 六八 電 實二四八二八一 可視線治療用弧光燈 關若クハ其ノ廢品ヨリ織維若クハ「バルブ」ヲ製造スル方法 東京市澁橋區下落合三ノ一三二八 石田 義雄
- 六九 化 特一三四三八六 鯨ノ如キ海產動物ノ皮下脂肪層及其ノ他ノ部分ヨリ羊毛類似ノ織維ヲ採取スル方法 東京市芝區田村町一ノ二 日本水產株式會社
- 七〇 化 特一三三七五七 鯨ノ皮下脂肪層ヨリ羊毛代用織維ヲ製スル方法 東京市芝區田村町一ノ二 日本水產株式會社
- 七一 化 特一三三五八二 「アルギン」酸質人造織維ノ製造法 東京市芝區田村町一ノ二 日本油脂株式會社
- 七二 化 特一三六三五〇 「パーチメントペーパー」製造法 靜岡市幸町五三 伊丹 忠士
- 七三 機 特一二九二一一 漁網製造法 桑名市大字桑名一一九 三村 貞吉
- 七四 化 一五特公 五九二 漁網ノ製造方法 濱松市淺田町二二八 山岸 勝藏
- 七五 化 特一三三〇八七四 同 同 同 同 同 同
- 七六 化 特一三三〇八七四 木材接着劑 神戶市神戶區東町一二三 日華製油株式會社
- 七六 化 特一二九五七四 車輪「タイヤ」ノ空氣漏出防止劑 東京市荒川區尾久町一ノ八六七 熊谷 金造
- 七七 化 特一三三七七〇 高級「アルコール」硫酸「エステル」含有石鹼混和物製造法 東京市日本橋區馬喰町二ノ一ノ五 花王石鹼株式會社
長瀬商會

- 七八 化 特一三三七八四 粒齒磨製造法 大阪市旭區鳴野町五三二ノ一 日本石鹼株式會社
- 七九 化 特一二八二九四 石鹼製造法 東京市品川區西大崎一ノ六八 太陽製藥株式會社
- 八〇 化 特一三六四九七 消毒性洗料ノ製造法 京都市東山區本町一ノ七一 大阪合同株式會社
- 八一 化 特一三三九二一 洗滌劑、滲透劑、乳化劑、軟化劑等ノ製造法 京都市東山區本町一ノ七一 大阪合同株式會社
- 八二 化 特一三三八一八 染髮劑ノ製造法 大阪市浪速區水崎町四〇 中山 太一 株式會社小林商店
- 八三 機 實二八二二一〇 粉齒磨製造法 東京市本所區厩橋一ノ二ノ二
- 八四 化 特一三三六三〇 固形殺菌劑 常用齒刷子消毒容器 高田市幸町二七 田中 廣二 日本セルローズ工業株式會社
- 八五 化 特一三四八四八 積ミ重ネタル固型齒磨 再生纖維素薄膜製筒體又ハ重貼板狀體製造方法 京都市下京區西鹽小路久保町五〇 第一工業製藥株式會社
- 八六 化 特一二六九六五 殺蟲劑ノ製法 農藥劑用展着劑製造法 京都市下京區西鹽小路久保町五〇 日本農藥株式會社
- 八七 化 特一三一八六八 穀象蟲掃滅劑 戶換用竹製「レール」ノ防水及硬化法 山口縣佐渡郡防府町大字西佐波令八五八 吉原 竹一 淺井 惣之助
- 八八 化 特一三〇五六二 漆器製造法 貝汁「スーブ」ノ製造方法 石川縣江沼郡山中町八ノ一四〇 山岡 理八
- 八九 化 特一三五七四三 精製「ドライバナナ」罐詰製造法 東京市本所區石原町三ノ一八 岸 金一
- 九〇 化 特一二三三三二 乾燥味附納豆ノ製造法 臺灣臺中州東勢郡東勢街東勢一〇四 吳 雄生
- 九一 化 特一二三三三二 吳市二河峽町一二三 片岡 義明

- 九二 化 特一二三三三二 魚粉又ハ蠶蛹「ヨリアミノ」酸原料、飼料及食品製造法 東京市荒川區尾久町八ノ一三六七 前田 道方
- 九三 化 特一二三三三二 肉粉製造法 東京市杉並區西高井戸二ノ三〇 木村 金太郎
- 九四 化 特一二三三三二 食酢醱ノ連續分散裝置 東京市向島區寺島町二ノ一一〇 昭和釀造工業株式會社
- 九五 化 特一二三三三二 酒精醱液ヲ原料トスル食酢速釀裝置 東京市杉並區下高井戸四ノ一〇五一 財團法人糧研食究會
- 九六 化 特一三三五四九 半固形又ハ固形ノ酒精飲料製造法 東京市杉並區下高井戸四ノ一〇五一 財團法人糧研食究會
- 九七 化 特一三二八〇六 果實酒釀造法 東京市杉並區下高井戸四ノ一〇五一 財團法人糧研食究會
- 九八 化 特一二三三三二 絹紙製造裝置 絹充填材製造方法 松本市榮町 長野縣工業試驗所
- 九八 化 特一二三三三二 水頭壓ヲ利用スル進行式煮瀧裝置 接緒器 東京市深川區越中島町 陸軍糧秣本廠
- 九八 化 特一二三三三二 煮沸ニ依ル製「パン」法 東京市深川區越中島町 陸軍糧秣本廠
- 九九 化 特一一九九二九 青寫眞ヨリ青寫眞用原圖作製法 東京市王子區下十條町一六九五 陸軍兵器本部
- 九九 化 特一二五四二〇 電氣化學的鐵鋼酸化膜除去法 東京市王子區下十條町一六九五 陸軍兵器本部
- 九九 化 特一二八五七〇 鐵鋼黑染法 東京市王子區下十條町一六九五 陸軍兵器本部
- 九九 化 特一三三三〇九 高速度鋼附刃「バイト」鐵接劑 東京市王子區下十條町一六九五 陸軍兵器本部
- 一〇〇 化 特一二〇六六九 航空發動機用潤滑油製造法 東京市澁谷區幡ヶ谷本町一丁目 東京工業試驗所
- 一〇〇 化 特一二四〇七五 「ビタミン」Aニ富メル魚類肝臟ノ處理法 東京市澁谷區幡ヶ谷本町一丁目 東京工業試驗所

- 化 特 一 二九三七八 「アセチレン」ト水素トヨリ「エチレン」ノ製造法
- 化 一 五特公二四七五 「エチレン」合成法
- 化 特 一三〇八一〇 「アルミナ」精製法
- 化 特 一三一八三八 「アルミン」酸「アルカリ」溶液ノ精製法
- 化 特 一三〇八一 弗化水素酸製造法
- 化 特 一三〇八一 弗化「バリウム、アルミニウム」製造法
- 化 特 一三三三三九 濾過體保温體等ノ製造法
- 化 特 一三四八八六 「アタチエン」ヨリ重合度高キ人造「ゴム」ノ製造方法
- 電 特 一二二三八九 「メタン」又ハ之ヲ含有スル「ガス」チ一酸化炭素及水素ニ變成セシムル方法
- 電 特 一二二三八九 川口市壽町 燃料研究所
- 化 特 一二二八一 一酸化炭素及水素ヨリ石油ヲ合成スル觸媒
- 化 特 一二五八一四 非又ハ弱粘結炭ヨリ硬質「コークス」製造法
- 化 特 一三〇五五四 一酸化炭素及水素ヨリ石油ヲ合成スル方法
- 化 特 一三〇四二一 「ガソリン」合成方法
- 化 特 一三三三三三 一酸化炭素及水素ヨリ揮發油ヲ主體トスル純粹ナル石油ヲ合成スル方法
- 機 特 一三二九九三 硝子纖維製造方法
- 機 特 一三四〇六八 硝子綿製造方法
- 京都市左京區吉田町京都帝國大學内 化學研究所

一〇一 参考品

一〇二 参考品

- 機 一 五特公二三二九 硝子纖維ノ紡絲裝置
- 化 特 一二九三八〇 煙草ヨリ硫酸「ニコチン」ヲ製造スル方法
- 化 特 一三三〇二四 蛋白質ヲ配合シタル「マグネシアセメント」ノ硬化體處理法
- 機 實 二六六二三八 掃帚除具
- 機 實 二八二〇八四 「ネクタイ」地
- 機 實 二八二〇三三 洋傘
- 機 實 二八二九六八 干物挾
- 機 一 四實公七六八九 メリヤス
- 機 實 二八一二九四 竹製枕
- 機 一 五實公六一〇一 竹製服架
- 機 實 二八三九五四 伊達巻
- 機 特 一三五三五一 枕側
- 機 實 二六九一八九 徽章裝身具類止金具
- 機 實 二七一三六四 「ビーズ」製「ハンドバック」
- 機 實 二五一二〇九 發汗防止板
- 機 實 二三九七六四 毛卷具
- 機 實 二三九二九七 わさげ止
- 機 實 二七七二七八 頭髮「カール」形成器
- 機 實 二八二二〇五 眞綿ノ夾雜物除去裝置
- 高知市築屋敷三一 入交 武猪
- 機 實 二六六二三八 中 山 丹
- 機 實 二八二〇八四 岡 野 武 一 郎
- 機 實 二八二〇三三 鳥 越 伊 佐 泰
- 機 實 二八二九六八 板 東 正 成
- 機 一 四實公七六八九 江 尻 久 治 郎
- 機 實 二八一二九四 株 式 會 社 興 亞 竹 材 工 業 研 究 所
- 機 一 五實公六一〇一 荒 木 卯 之 助
- 機 實 二八三九五四 大 塚 直 次 郎
- 機 特 一三五三五一 中 村 佐 平
- 機 實 二六九一八九 香 川 忠 孝
- 機 實 二七一三六四 神 戶 市 神 戶 區 三 宮 町 一 一 七 〇 日 比 野 通 子
- 機 實 二五一二〇九 東 京 市 淺 草 區 南 元 町 四 五
- 機 實 二三九七六四 東 京 市 京 橋 區 木 挽 町 八 一 一 五
- 機 實 二三九二九七 大 阪 市 西 淀 川 區 姫 島 町 一 二 五
- 機 實 二七七二七八 東 京 市 淺 草 區 北 三 筋 町 六
- 機 實 二八二二〇五 神 戶 市 神 戶 區 三 宮 町 一 一 七 〇
- 機 實 二八二二〇五 東 京 市 淺 草 區 南 元 町 四 五

一一九	機	實二四六八五六	製繩機ニ於ケル捲取裝置	名古屋西區志賀町七〇一	谷口秋三郎
一二〇	機	實二七九七五六	釣錢受器	朝鮮平安北道義州郡義州邑南門洞一七七	松永哲
一二一	機	一五實公二一七三	金具附竹釘	豊橋市花田南島町九〇	中山愛胤
一二二	機	一五實公五〇八九	兩切巻煙草吸口構成用「セロフアン」紙片	東京市本所區石原町一ノ二七	高橋伍郎司
一二三	機	實二七三六〇五	自轉車用空氣「ポンプ」	熊本縣球磨郡人吉町八八	阿部源作
一二四	機	實二七七九五三	防水性硝子纖維紐	清水市萬世町二ノ一八	村田達平
一二五	機	實二八二三五八	瓦斯用可撓管	京都市下京區中堂寺坊城町二三	京都瓦斯株式會社
一二六	機	實二七八〇一九	閃光袋	東京市本郷區駒込上富士前町三一	財團法人理化學研究所
電	實二八三六〇二	可變抵抗器			
機	特一一八二五八	點火栓			
化	特一一三六〇七七	黒鉛坩堝燒成法			
機	特一一三六〇九九	調節瓣ヲ兼用セル閉塞弁			
機	實二八六一六三	爐煙罐			
機	一四實公四九八六	非常時用上衣			
機	一五實公 七七一	防毒「マスク」兼用帽子			
機	特一一三三〇七〇	「バルブ」製造裝置			
機	實二六七二〇六	耐酸「バルブ」			
機	實二七八三六〇	軸承			
機	一五實公一六三〇	瓦斯「バーナー」			
機	一五實公三八八七	同			

一二二	機	實二六四七一九	印肉池	東京市品川區五反田四ノ二五古屋野	古屋野義忠
一二三	機	實二八〇七二一	「フェノールレジン」製懷爐	佐一方	佐山廣一
機	實二二六〇九〇	揮發油懷爐用填充物			
機	實二八三九三〇	揮發油懷爐			
機	一五實公八三九二	丸棒丸管矯正機			
機	特一一三一一五八	管整口裝置			
機	實二八〇二七四	萬年毛筆			
機	一五實公二七六九	菓子容器			
機	一五實公六二七三	同			
機	一五實公五九四一	「キヤリパス」ニ於ケル測定片ノ開度微動調節裝置			
機	一五實公三四二一	硝子製目盛容器			
機	實二八〇一九〇	「ボール」横斷測量用水平器			
機	特一一三五一四九	職業選擇板			
機	實二五九九三〇	肺活量計			
機	特 七四〇六五	單望遠鏡付鏡式「エツキステンツメーター」			
機	特一一二一三〇六	スタンダーダイジングボックス			
電	特一二五四七五	可燃性瓦斯檢定器			
機	特一二九一八四	「レントゲン」裝置用限時閉閉器			
機	實二四六〇八〇	變速齒輪裝置ノ齒輪切替用把手			

- 化 實二四八六三九 簡易水分及脂肪定量裝置
- 機 實二七九八六一 姿勢ヲ變更シ得ル「マネキン」
- 一四二 機 特一三五三四三 精密計算尺
- 機 實二八〇三四一 計算尺
- 機 實二八二八三一 同
- 機 實二八五一九三 端數目盛ヲ附シタル計算尺
- 一四三 機 特一二四〇一四 計算機ニ於ケル文字輪取附梓移動裝置
- 一四四 機 特一一六四七〇 邦文「タイプライター」
- 一四五 機 實二七〇三七六 個數計
- 機 實二八三二六三 天秤ニ於ケル休止裝置
- 一四六 機 實一九七六八一 槓杆式材料試驗機
- 機 實二〇六〇〇七 同
- 一四七 機 實二八六一七四 衡器ニ於ケル錘送り裝置
- 機 特一三四七三一 全舞時計ニ於ケル自動調速裝置
- 一四八 機 特一三七二六八 航空機用昇降速度測定裝置
- 一四九 機 特一二八八一四 測角器
- 電 特一三三三九五 鐵車類連結用安全器
- 「レリー」板ニ依ル音波強度測定裝置
- 參 考 品
- 機 特一三三三九五 靜岡縣庵原郡飯田村高橋一六一〇
- 機 特一三三三九五 川崎市木月二二〇〇
- 機 特一三三三九五 東京市麹町區霞ヶ關二丁目
- 機 特一三三三九五 山梨 友五郎
- 機 特一三三三九五 東京 航空計器株式
- 機 特一三三三九五 會社
- 機 特一三三三九五 海 軍 省
- 機 特一三三三九五 株式會社高砂森試
- 機 特一三三三九五 驗機製作所
- 機 特一三三三九五 大 橋 福 松
- 機 特一三三三九五 株式會社新日本輕
- 機 特一三三三九五 タイプライター製
- 機 特一三三三九五 作所
- 機 特一三三三九五 越 智 幾 造
- 機 特一三三三九五 株式會社逸見製
- 機 特一三三三九五 所
- 機 特一三三三九五 東京市澁谷區猿樂町九
- 機 特一三三三九五 西宮市今津高潮町四四
- 機 特一三三三九五 東京市大森區田園調布二ノ七六七
- 機 特一三三三九五 東京市大森區馬込町西四ノ三〇七二
- 機 特一三三三九五 大 正 製 作 株 式 會 社
- 機 特一三三三九五 東京市品川區東大崎一ノ五〇八
- 機 特一三三三九五 株式會社高砂森試
- 機 特一三三三九五 驗機製作所

- 一五〇 機 特一三二六九六 「ポンプ」逆流防止裝置
- 機 特一三四七一四 內燃機關ノ燃料唧筒
- 機 實二四二四〇六 浮子裝置
- 機 實二五五九三四 內燃機關用燃料唧筒
- 機 實二五六一四五 刃型軸受
- 機 實二六五六二七 豎軸型遠心分離機ノ回轉分離筒支持裝置
- 機 實二六六九六二 動力傳達裝置
- 機 實二六九二八九 液面表示器
- 機 實二六九三〇四 環狀天秤ヲ使用スル壓力應動裝置
- 機 實二七四八五九 渦卷「ポンプ」停止裝置
- 機 實二七六三五四 環狀壓力應動體
- 化 特一三五四〇一 「ゴム」様物質製造方法
- 電 特一二九八三三 汽罐自動燃燒制御裝置
- 電 特一三一一八七 熱起電力ニ依ル電流測定裝置
- 電 特一三五九八八 誘導電動機制御裝置
- 電 實二二六三一九 耐爆型電機ノ接續導體導出裝置
- 電 實二二九九〇五 液體抵抗器
- 電 實二五三九一〇 液體抵抗器冷却裝置
- 電 實二五五〇七三 液體抵抗器
- 電 實二六二一二五 小型電氣機固定脚部
- 東京市麴町區丸ノ内二ノ一二 株式會社日立製作所

- 電 實二七八九四八 交流電源ヲ使用スル交叉線輪型計測装置
 - 電 實二八一七三〇 溫度補償装置ヲ有スル電氣的檢鹽装置
 - 電 實二八三三四八 ターミナルワツシヤ
 - 電 一五實公七八二二 絶縁套管型「アルミニウム」避雷器
 - 電 一五實公八〇〇七 「アルミニウム、セル」避雷器
 - 機 特一二九七〇四 落下傘
 - 機 實二八二二一四 浮揚性落下傘
 - 機 特一三一六八八 落下傘
 - 機 特一三一六八九 同
 - 機 特一二七六八三 落下傘ノ落下方向調整装置
 - 機 特一二五七八七 落下傘自動離脱装置
 - 機 一五實公四四二二 落下傘吊支用衣服
 - 機 一四實公一二八九〇 物品投下用具
 - 機 特一三三六六八 物品投下用落下傘ニ於ケル收納具開發用索具ヲ放脱セシメル装置
 - 機 一五特公二〇四六 落下傘ノ傘體收疊方法
 - 機 一五特公二〇四七 落下傘傘體ノ收疊方式
 - 機 實二八五二八七 蠶兒飼育装置用保温紙
 - 機 實二八五二八八 連接式蠶兒飼育装置
- 大日本工業株式會社
大阪市西淀川區野里町六七〇
- 熊本縣菊池郡泗水村大字豐水三五〇五ノ二
勝又 茂作

- 機 特一三五一二二 電線被覆切斷器
 - 機 實二八一四五五 電線接續用「スリプ」伸延器
 - 電 實二八二三五二 中空導體接續用「スリプ」
 - 電 實二八二五二二 絶縁電線端密封用伸延器
 - 電 實二八四二七六 電纜終端装置
 - 電 實二八五一〇三 中空導線引留金具
 - 電 一五實公五一一四 鋼心「アルミニウム」線
 - 化 特一三五〇三六 鍛練用強方輕合金
 - 化 特一三五〇三八 撥條用銅合金
 - 機 一五特公一二九一 鑄管装置
 - 機 一五特公二四五八 鑄造方法ノ改良
 - 機 特一三三三八二 穀類乾燥機
 - 機 特一三三三八三 穀類乾燥機ニ於ケル熱氣通路ノ構成方法
 - 機 一五特公二一八八 穀類乾燥機
 - 機 實二五七九三一 電動工具ノ推力軸承
 - 機 實二六七九六八 電氣「ドリル」ノ把手取付装置
 - 機 實二八三五三〇 渦動「グランドレスポンブ」
 - 機 實二八二三三一 「コーンブリー」傳動装置
 - 機 實二八四八五〇 燃燒調節自在ナル陶製「ストーブ」
 - 機 一四實公一九八〇七 磁器製組立五徳
- 住友電機工業株式會社
大阪市此花區恩貴島南之町六〇
- 住友金屬工業株式會社
大阪市此花區島屋町三七
- 眞壁 富太郎
大阪市港區音羽町二ノ一
- 三菱電機株式會社
東京市麴町區丸ノ内二ノ四
- 松田 榮治郎
大阪市西淀川區浦江北四ノ一
- 北岡 一治
名古屋市中川區福川町一ノ一
- 磯田 榮吉
札幌市北三條東四ノ五
- 高橋 桂次郎
名古屋市中村區牧野町二ノ一

- 一六三 機 實二七七四八一 「アセチリン」瓦斯手提燈 福岡縣嘉穂郡桂川町天道鐵業所新坑 昭和町一二
- 一六四 機 一五特公 九九六 戶車裝置 山口縣大島郡久賀町四一四九ノ一
- 一六五 機 一五實公六一九〇 鉤止錠 川崎市渡田新町一ノ六〇六
- 一六六 機 實二七三五一六 差込栓錠ニ於ケル差込桿 仙臺市土樋一二四
- 一六七 機 實二七六〇七三 紙絲芯「タイヤ」 滋賀縣高島郡新儀村大字北畑五二〇
- 一六九 機 特一三二二八九 鐵道車輛用臺桿ノ製作方法 大阪市北區新喜多町一
- 機 特一三二二八八 鐵道用鋼製又ハ半鋼製客車ノ側 田中車輛株式會社
- 機 特一三二二九〇 鐵道用鋼製又ハ半鋼製客車ノ妻 構製作方法
- 一七〇 機 一五實公五五〇三 鐵道用鋼製又ハ半鋼製客車ノ製 熊本縣八代郡植柳村麥島前川一四〇
- 機 特一三二二八七 灌漑用水車 〇
- 一七一 機 實二七五一一一 乳母車 川越市多賀町九三八
- 一七二 機 實二八四二一三 手働三輪車 東京市杉並區中通町二七
- 一七四 機 一五特公三四五〇 手働三輪車ノ方向轉換裝置 東京市板橋區板橋町一〇ノ三一七七
- 機 實二六五六九二 鑄型ノ製作法 長谷川 五市
- 機 一五實公七七四七 防毒「マスク」ノ口金 小島 次平
- 一七五 機 實二八五三二五 靴 磯 部 勇
- 一七六 機 特一三四一七六 轉換スル環板ノアル玉受遊戯具 山田 剛平
- 一七七 機 一五特公一一四四 靴 淺野 陽江
- 一七八 機 實二六一四〇八 車輛制動裝置 橫井 重吉
- 機 實二六一四〇八 株式會社京三製作所

- 一七九 機 特一三三一一三八 金屬製輸送帶 東京市小石川區小日向臺町三ノ六八
- 一八〇 機 一五實公五一七七 定量壘詰機ノ送液管 東京市小石川區表町一〇二
- 機 實二七八四九五 壘詰用帽冠 松 本 藥
- 一八一 機 實二七四九八三 シート、クツション 日本鐵道工業株式會社
- 一八二 機 一五特公一一一九 上簇器ノ製造裝置 澤 井 和男
- 機 一五特公一一二〇 上簇器ノ成形裝置 日本産業合名會社
- 機 一四實公一九五六七 上簇器ノ定置器 大西 順一
- 一八三 機 實二六九六九四 著音器ニ於ケル錄音ト同種ノ文 布施市大字菱屋西四五ノ五
- 機 實二七九八八九 字ヲ自動的ニ一致セシメル様ニ 德島市前川町二四三ノ九
- 一八四 機 實二八五七七一 登木器 東京市品川區五反田二ノ三一
- 機 一五實公七一五〇 冷藏具兼用水槽 三村 國四郎
- 一八五 機 實二六九九八六 木製萬力 大塚 勝太郎
- 一八六 機 實二六九九八六 內燃機關ノ排氣消音器 橫濱市神奈川區宮ヶ谷一八
- 一八八 機 一五特公二九五九 凹版式捺染「ロール」製造法 濱松市馬込町四〇四
- 一八九 機 實二七二六〇一 國旗染色機 東京市葛飾區本田町一五
- 一九〇 機 實二七三九三二四 俵編機ニ於ケル繩止メ器 松本市城西町五七
- 一九一 機 實二七八四四六 稚蠶飼育用給水容器 甲府市上石田町一二〇
- 機 實二八三五四六 折疊式養蠶用給水容器 東京市麴町區丸ノ内二ノ四
- 一九二 機 特一二七二四〇 汽罐給氣自動調節裝置 三 菱 重 工 業 株 式 會 社
- 機 特一二七二四〇 液壓ニヨル運動強化擴大傳達裝 置
- 機 特一三〇七一二 可壓流體ヲ使用シタル振動抑制 裝置

- 機 特一三三七二五 通風筒「カオル」回轉並ニ方向指示裝置
- 機 特一三五七五三 噴射抽氣器ノ混合室調節裝置
- 機 實二六九四九〇 渦卷唧筒内空氣自働排除裝置
- 電 實二六九四九〇 内燃機關ノ燃料噴射「ポンプ」
- 電 實一五七五五四 微粒水分檢出器
- 機 實一九八三五五 飯櫃ノ底板
- 機 實二七八三一六 折鎌
- 機 實二七九八九五 飯櫃
- 機 實二八〇六八〇 石灰素撒布器
- 機 實一五七五二八五 組
- 機 實一三三〇二五 吸入用酸素瓦斯ノ製造法
- 機 實一三三〇二五 酸素發生器ヲ裝置スル防毒室内ノ空氣淨化裝置
- 機 實一三三〇二五 酸素吸入裝置
- 機 實二八七三四〇 脫秤用「ロール」
- 機 實一三二六九八 胚芽米搗精機
- 機 實一三三四二四 液體濾過裝置ノ改良
- 機 實二七〇三一 液體濾過槽
- 機 實二六五四〇五 濾過機用濾過體
- 機 實二八〇九六六 液體濾過器用津渣播落器
- 機 實一三四八八一 「コンクリート」製調車ノ製造方法
- 機 實二七五三三〇 「セメント」製調車
- 機 實二七六八九〇 靴底敷物
- 機 實二七一四八六 色彩塔遊戯具
- 機 實二七二八一二 「ズボン」吊
- 機 實二八一三六八 針金代用繩垂下式用垂下竹材
- 機 實二八一三六九 同
- 機 實二八四一七三 垂下式蠶養殖用竹材
- 機 實一五七七一五五 竹製眞珠蠶養殖懸垂籠
- 機 實一三〇四〇五 制御電極附電氣弁ノ制御電壓發生方式
- 電 實二七六四三二 配電盤
- 電 實一五七五二八五 同
- 電 實一三三〇〇一 會議電話方式
- 電 實一五七五三〇三 遠方制御裝置
- 電 實一五七五三二一 字形變換表示器
- 電 實一五七五三二二 陶磁器又ハ硝子ト金屬トノ接着方法
- 電 實一三二七一 空氣電池陽極ノ製造法
- 電 實一三五四五九 乾電池
- 電 實一五七五二八五 金屬滿捲製鍊法
- 電 實二七六二一一 可變蓄電器ノ微動裝置
- 電 實二七六二一一 廻動指針取附裝置

鳥取市富安二一ノ二 坂田 辰治
 京城市明倫町三ノ五三 李 長
 奈良縣磯城郡三輪町二七八 松長 彦太郎
 滋賀縣坂田郡六莊村大字高橋一五九 野本 太郎次
 仙臺市北四番丁二三 森川 孝子
 横濱市磯子區中原町七〇七 藤井 重房
 福岡縣筑紫郡二日市町福岡縣立農事試驗場機械農場 河邊 強太郎
 東京市品川區西大崎一ノ三二六 星食料品工業合資會社
 新潟縣古志郡上組村一四六 谷内田 茂
 新潟縣南蒲原郡加茂町大字加茂六一 五十嵐 誠

- 機 實二七五三三〇 「セメント」製調車
- 機 實二七六八九〇 靴底敷物
- 機 實二七一四八六 色彩塔遊戯具
- 機 實二七二八一二 「ズボン」吊
- 機 實二八一三六八 針金代用繩垂下式用垂下竹材
- 機 實二八一三六九 同
- 機 實二八四一七三 垂下式蠶養殖用竹材
- 機 實一五七七一五五 竹製眞珠蠶養殖懸垂籠
- 機 實一三〇四〇五 制御電極附電氣弁ノ制御電壓發生方式
- 電 實二七六四三二 配電盤
- 電 實一五七五二八五 同
- 電 實一三三〇〇一 會議電話方式
- 電 實一五七五三〇三 遠方制御裝置
- 電 實一五七五三二一 字形變換表示器
- 電 實一五七五三二二 陶磁器又ハ硝子ト金屬トノ接着方法
- 電 實一三二七一 空氣電池陽極ノ製造法
- 電 實一三五四五九 乾電池
- 電 實一五七五二八五 金屬滿捲製鍊法
- 電 實二七六二一一 可變蓄電器ノ微動裝置
- 電 實二七六二一一 廻動指針取附裝置

青森縣上北郡横濱村字館ノ後一七 杉山 俊二
 東京市淺草區橋場三ノ一 千葉 虎男
 東京市杉並區高圓寺町七ノ九七一 安井 統之
 廣島縣安藝郡坂村三三五二 岡田 鹿造
 川崎市田邊新田一 富士電機製造株式會社
 川崎市上小田中一〇一五 富士通信機製造株式會社
 大阪府北河内郡門真町大字門真一〇 松下電器産業株式會社
 〇六

- 電 實二七九一〇九 擴聲器
- 電 實二八〇四一三 ラヂオダイヤル
- 電 實二八〇四一七 クリスタルマイクローフォン
- 電 實二八一九七七 電鈴
- 電 實二八四七七七 押鈕閉閉器
- 電 實二八四三一九 空氣乾電池
- 電 實二八四九四〇 自動車前照燈
- 電 實二八二〇二九 電球口金
- 電 實二八二〇二九 螺旋線條製造方法
- 電 特一三三三〇三 蒸氣放電燈
- 電 特一三四一五三 白色螢光體
- 電 實二八二二七五 硝子球外面ニ着色ヲ施シタル白熱電球
- 電 實二八五三一 電燈用遮光枠
- 電 一五實公三三二七 白熱電球及其類似裝置
- 電 一五實公三三二九 白熱電球及類似裝置
- 電 一五實公七二八八 同
- 電 一五實公二六〇六 時限警報裝置
- 電 特一三二四四七 歪曲補正抵抗容量結合增幅方式
- 電 一五實公八一九〇 壓電氣變換裝置
- 電 一五實公九九九〇 壓電氣變換子裝置
- 電 特一三一九四五 蓄積裝置ヲ附加セル電信集信交換方式
- 電 實二七九一〇九 朝鮮京城府孝悌町二二
- 電 實二八〇四一三 東京市豊島區池袋二ノ一〇四一
- 電 實二八四七七七 東京市麴町區有樂町一ノ三ノ二
- 電 實二八四三一九 吉田 吉武
- 電 實二八四九四〇 穴 信三郎
- 電 實二八二〇二九 東光電氣株式會社
- 電 實二八二二七五 小 川 清
- 電 一五實公三三二七 財團法人安藤研究所
- 電 一五實公三三二九 同
- 電 一五實公七二八八 福岡市今泉一三九
- 電 一五實公二六〇六 東京市澁谷區千駄ヶ谷一ノ五六二
- 電 特一三二四四七 東京市麴町區富士見町二丁目逓信博
- 電 一五實公八一九〇 物館
- 電 一五實公九九九〇 逓 信 省
- 電 特一三一九四五 同

- 電 特一三〇九四五 熱陰極型蒸氣放電裝置
- 電 實二六四二六九 消毒材
- 電 實二六八〇九二 白熱電球
- 電 實二七一七五四 熱陰極蒸氣整流管
- 機 實二八一六八四 寫真燒付裝置
- 電 實二八二六〇〇 油浸型X線裝置
- 電 特一三四五〇九 電動機廻轉速度制御方式
- 電 特一三五七七一 磁場適用型真空管
- 電 實二六四二七一 送信用真空管
- 電 特一〇一七八六 電氣裝置ノ改良
- 電 特一〇三六六九 電氣裝置用誘電體
- 電 特一二八〇九〇 「アスベスト」被覆線條ノ製造法
- 電 特一三三二八四 遮斷器等ノ作動機構
- 電 特一三三六〇一 微小變位測定裝置
- 電 實二四一三八一 抵抗避雷器
- 電 實二一五二六七 硝子型水銀整流裝置
- 電 特一三〇一四六 超高周波用真空管
- 電 實二八一二六〇 磁電管
- 電 實二八一二六二 同
- 電 特一二二九六七 內實筒狀導體
- 電 實二七三六三二 平衡型高周波用電纜
- 電 實二六四二六九 川崎市堀川町七二 東京芝浦電氣株式會社マツダ支社
- 電 實二六八〇九二 白熱電球 東京芝浦電氣株式會社
- 電 實二七一七五四 熱陰極蒸氣整流管 東京芝浦電氣株式會社
- 機 實二八一六八四 寫真燒付裝置 東京芝浦電氣株式會社
- 電 實二八二六〇〇 油浸型X線裝置 川崎市柳町一二〇〇 東京電氣株式會社
- 電 特一三四五〇九 電動機廻轉速度制御方式 東京市麴町區有樂町三信ビル内 東京芝浦電氣株式會社
- 電 實二六四二七一 送信用真空管 東京市麴町區有樂町三信ビル内 東京芝浦電氣株式會社
- 電 特一〇一七八六 電氣裝置ノ改良 東京市麴町區有樂町三信ビル内 東京芝浦電氣株式會社
- 電 特一〇三六六九 電氣裝置用誘電體 東京市麴町區有樂町三信ビル内 東京芝浦電氣株式會社
- 電 特一二八〇九〇 「アスベスト」被覆線條ノ製造法 東京市上京區新町今出川上ル 日本電池株式會社
- 電 特一三三二八四 遮斷器等ノ作動機構 神戸市林田區和田山通一ノ五 株式會社川西機械製作所
- 電 特一三三六〇一 微小變位測定裝置 同 株式會社川西機械製作所
- 電 實二四一三八一 抵抗避雷器 同 株式會社川西機械製作所
- 電 實二一五二六七 硝子型水銀整流裝置 同 株式會社川西機械製作所
- 電 特一三〇一四六 超高周波用真空管 同 株式會社川西機械製作所
- 電 實二八一二六〇 磁電管 同 株式會社川西機械製作所
- 電 實二八一二六二 同 同 株式會社川西機械製作所
- 電 特一二二九六七 內實筒狀導體 同 株式會社川西機械製作所
- 電 實二七三六三二 平衡型高周波用電纜 同 株式會社川西機械製作所

電 實二八二二三八 電氣通信導體
 化 特一三二〇三八 銅合金電氣導體 東京市麴町區丸ノ内二ノ八 古河電氣工業株式會社
 電 特一三二七九一 高周波電氣絕緣材料
 化 特一三四五九四 油入蓄電器ノ含浸方法
 化 特一三四七三〇 燒戻硬化性銅合金
 電 特一三五二九五 酸化「ニツケル」鐵ヨリ「ニツケル」スパイス」ヲ製造スル方法
 電 特一三六五四五 硫化護膜ヲ有スル通信用電纜ノ製造方法
 電 特一三六五四五 電纜鉛被蝕用絶緣「テープ」製造方法
 化 二五特公二九七一 銅鐵合金
 電 二五特公三一一一 可塑性被覆電線ノ製造法
 電 實二五一六三〇 放熱翼付帶狀電氣發熱體 大阪市旭區古市大通三ノ七〇 石原 礎 一
 電 實二七八〇九五 室内溫度自動調節器
 電 實二七九一〇一 溫度及壓力調節器
 二三五 電 特一二七〇九七 二次電子式增幅管附光電管送像器 東京市麴町區内幸町 社團法人日本放送協會
 二三六 電 特一三五二五八 電磁鐵心 東京市品川區東大崎二ノ二七六 株式會社明電會
 機 實二七六一九四 互聯裝置
 二三七 電 特一二四三一五 金屬管ノ電氣熔接法 大阪市東淀川區元今里北通三ノ一四 大阪變壓器株式會社
 電 特一三一六九八 電氣植桿熔接機

二三八 電 特一三六三四五 乾電池 東京市品川區南品川三ノ一五六一 岡田 佛藏
 電 實二七二九一七 同
 二二九 電 實二七五八八八 キヤツプ、コーン 東京市世田ヶ谷區三軒茶屋町一四三 寺 田 正
 二二〇 電 實二六四五四九 密閉式刃型電氣開閉器 尼崎市枕瀬中深二一 神 田 肇
 電 一五實公七九〇〇 碍子 大阪市浪花區元町一ノ七六八 加 茂 義 光
 二三一 電 實二八三七三七 電氣煙草點火器用火口 大阪市浪花區元町一ノ七六八 加 茂 義 光
 電 一五實公五〇三六 電氣點火器
 二二二 電 一五特公一六七九 同時送受話用受信機制御方式 東京市芝區田村町一ノ一ノ二 財團法人東電電氣實驗所
 二二三 電 實二七八九一八 電子管裝置 東京市品川區五反田一ノ四二九 品川電氣株式會社
 二二四 電 一五實公七九一五 「二組ノ線輪ヲ具備セシメタル「マグネチックコーン」型擴聲器」 奈良縣宇陀郡宇太町古市場三一六 中 尾 繁 信
 二二五 電 特一二五九四七 「コンデンサーマイクローフオン」ノ改良 東京市麴町區丸ノ内一ノ六 沖電氣株式會社
 二二六 電 實二八二一九五 對數壓縮用液體抵抗器 東京市芝區四國町二 日本電氣株式會社
 電 特一三二九三二 空冷式「インダクタンス、コイル」 東京市芝區四國町二 日本電氣株式會社
 電 特一三二九五二 差動反結合發振器
 二二七 電 一五實公二六〇〇 電路開閉器ノ閉路狀態表示裝置 名古屋市中區高岳町二ノ二一 株式會社高岳製作所
 二二八 機 實二二七七八三 捕獸器 石川縣羽咋郡羽咋町二八三 松 田 文 太 郎
 同
 二三九 機 實二八五八二二 本立 靜岡市幸町六三ノ二 岩ヶ谷 貞 次
 二四〇 機 實二七七〇九六 甘藷ノ發芽促進器 朝鮮慶尙北道榮州郡榮州面榮州里三三四ノ一八 丸 山 長 清

- 二四一 機 實二八〇〇八三 野鼠捕殺器 新瀉縣北蒲原郡乙村大字富岡一三五 佐藤 鐵次郎
- 二四二 機 實二八三七一一 稚鷺飼育装置 東京府西多摩郡熊川村七二四 松井 徳太郎
- 二四三 機 實二八三七五〇 絹絲編物製造方法 岡谷市八四一一 合資會社増澤商店
- 二四四 機 實二八三六八八 蒸氣ニヨル湯沸装置 東京府本所區錦糸町一ノ八ノ四 横野 義一郎
- 二四四 機 實二八三六八八 陶磁器製蒸汽吹出装置 東京府本所區錦糸町一ノ八ノ四 横野 義一郎
- 二四四 機 實二八三六八八 粉碎機ニ於ケル壁輪ノ調節装置 東京府本所區錦糸町一ノ八ノ四 横野 義一郎
- 二四四 機 實二八三六八八 粉碎機ノ豫備分離装置 東京府本所區錦糸町一ノ八ノ四 横野 義一郎
- 二四四 機 實二七三一一二五 粉末分離装置 東京府本所區錦糸町一ノ八ノ四 横野 義一郎
- 二四四 機 實二七四一三六 粉末分離器 東京府本所區錦糸町一ノ八ノ四 横野 義一郎
- 二四四 機 實二七三三八七 粉末收集器 東京府本所區錦糸町一ノ八ノ四 横野 義一郎
- 二四五 機 實二七三三八七 粉碎機 東京府本所區錦糸町一ノ八ノ四 横野 義一郎
- 二四六 機 實二七三三八七 電氣的操作用ニヨル内燃機關壓縮率自動調整装置 大阪府北區會根崎上二ノ四八共同ビ 壽重工業株式會社
- 二四六 機 實二七三三八七 食器洗滌機ニ於ケル仕上液供給辦 東京府本所區錦糸町一ノ八ノ四 株式會社北辰商會
- 二四七 機 實二七三三八七 義齒止 東京府本所區錦糸町一ノ八ノ四 株式會社北辰商會
- 二四八 機 實二七三三八七 綳帶 東京府本所區錦糸町一ノ八ノ四 田口 純三
- 二四九 機 實二七三三八七 水囊 東京府本所區錦糸町一ノ八ノ四 松島 政治
- 二五〇 機 實二七三三八七 車輛用「チューブ」 東京府本所區錦糸町一ノ八ノ四 足立 銈二郎
- 二五〇 機 實二七三三八七 水囊 東京府本所區錦糸町一ノ八ノ四 株式會社丸福防水布商會
- 二五〇 機 實二七三三八七 水枕 東京府本所區錦糸町一ノ八ノ四 株式會社丸福防水布商會
- 二五一 機 實二七三三八七 翼端ヲ屈折シテ操縦スル航空機 東京府本所區錦糸町一ノ八ノ四 尾崎 行輝

- 二五二 機 實二八四九五四 防空用照明付擴聲器 東京府本所區錦糸町一ノ八ノ四 二澤 正五郎
- 二五三 機 實二七七八三二 電燈笠支持器 東京府本所區錦糸町一ノ八ノ四 高木 萬藏
- 二五四 機 實二五三〇八二 連鎖錠 大阪府天王寺區勝山通三ノ二五 平野 慶三
- 二五五 機 實二五三〇八二 受尿器 小樽市稻穂町東七丁目九 吉田 清作
- 二五六 機 實二五三〇八二 靴 東京府葛飾區本田若宮町六〇 伏木 義房
- 二五七 機 實二五三〇八二 履物裏 倉敷市前神町二六九 犬飼 賢一
- 二五八 機 實二八〇八一三 通風遮光襖 大阪府東淀川區三津屋中通三ノ六〇 秋山 敏雄
- 二六〇 參考品 實二八〇八一三 「パンタグラフ」電氣裝置ノ改良 東京府本所區錦糸町一ノ八ノ四 鐵道省
- 二六〇 參考品 實二八〇八一三 水底隧道掘鑿方法 東京府本所區錦糸町一ノ八ノ四 鐵道省
- 二六〇 參考品 實二八〇八一三 「ターレット」旋盤ノ二段旋削裝置 東京府本所區錦糸町一ノ八ノ四 鐵道省
- 二六〇 參考品 實二八〇八一三 「ターレット」旋盤縱送り裝置 東京府本所區錦糸町一ノ八ノ四 鐵道省
- 二六〇 參考品 實二八〇八一三 「ターレット」旋盤ニ旋ケル溝切リ自動送り裝置 東京府本所區錦糸町一ノ八ノ四 鐵道省
- 二六〇 參考品 實二八〇八一三 旋盤用床盤 東京府本所區錦糸町一ノ八ノ四 鐵道省
- 二六〇 參考品 實二八〇八一三 機關車給水柱 東京府本所區錦糸町一ノ八ノ四 鐵道省
- 二六〇 參考品 實二八〇八一三 制輪子遊間自動調整裝置 東京府本所區錦糸町一ノ八ノ四 鐵道省
- 二六〇 參考品 實二八〇八一三 可塑物製客車用窓錠枠 東京府本所區錦糸町一ノ八ノ四 鐵道省
- 二六〇 參考品 實二八〇八一三 轉倒運搬車 東京府本所區錦糸町一ノ八ノ四 鐵道省
- 二六〇 參考品 實二八〇八一三 鈍端轉轍器裝置 東京府本所區錦糸町一ノ八ノ四 鐵道省
- 二六二 機 實二一〇七四一 臺所用調理機 東京府本所區錦糸町一ノ八ノ四 萩工業貿易株式會社
- 二六二 機 實二一〇七四〇 同 東京府本所區錦糸町一ノ八ノ四 萩工業貿易株式會社

機	實二四七九六〇	野菜切截機	
機	實二五三三八一	野菜切截機刃物調整裝置	
機	實二五五八四九	飲食物切截器ノ押壓蓋着脱裝置	
機	實二六一五五二	飲食物切截器	
機	特一一八〇一八	自動血洗機	
機	實一九七八〇四	自動血洗機ニ於ケル皿載梓送り裝置	
機	實一九七八〇五	自動血洗機	
機	實二〇一〇四一	同	
機	實二〇四九三〇	同	
機	實二七九七九二	自動製筵製疊織機ニ於ケル緯條供給裝置	茨城縣眞壁郡下館町金井町甲三一九 瀬畑製作所
機	二五實公一〇三九六	同	
機	二五實公一〇三九七	自動製筵製疊機用杼	
機	二五實公四〇八〇	自動製筵製疊機ニ於ケル緯條ノ蒙脱出裝置	
機	特一二七七八九	通氣塔ニ於ケル光源及降雨ノ遮蔽板	兵庫縣武庫郡大庄村西字南開七三四 森 久三郎
機	實二〇三六四一	摺先金反轉用作用杆ニ連繋セル把手杆押壓裝置	三重縣名賀郡名張町丸之内七三 高北新治郎
機	實一八九七三八	兩用犁	
機	實一九〇八七六	犁轅木調節裝置	
機	二五實公五八五七	穀類乾燥機	岡山縣兒島郡灘崎村大字迫川一一五 岡戸 順造
機	實二八六六一一	精穀朋	濱松市寺島町一三二 武田 寛

機	實二七二二一〇	橫型精米機	
機	特一三六四六〇	精紡方法	愛知縣碧海郡刈谷町大字熊字油木二ノ一 株式會社豐田自動織機製作所
機	二五實公三〇四三	編袋機	栃木縣上都賀郡清洲村大字深程四〇 大貫 由雄
機	特一三〇七三四	乾燥寢臺	東京市芝區新橋三ノ三〇 伊藤 幾次郎
機	特一三二三九九	液體混合機	東京市小石川區高田豐川町三七 株式會社田原製作所
機	二五實公八九二二	傾斜形給炭燃燒裝置	東京市大森區上池上町五〇 原 種 輔
機	實二六三九七六	魚燒窯	直方市山部七四九 倉田 久吉

特許局各種統計圖表

- 自昭和元年 至同十四年 各府縣、北海道、臺灣、樺太、朝鮮、關東州別特許出願及特許件數比較表
- 自昭和元年 至同十四年 各府縣、北海道、臺灣、樺太、朝鮮、關東州別實用新案登錄出願及登錄件數比較表
- 自昭和元年 至同十四年 各府縣、北海道、臺灣、樺太、朝鮮、關東州別意匠登錄出願及登錄件數比較表
- 自大正十三年 至昭和十四年 工業別特許出願及特許件數累年比較表
- 自大正十三年 至昭和十四年 工業別實用新案登錄出願及登錄件數累年比較表
- 自昭和元年 至同十四年 種類別特許出願及實用新案登錄出願並登錄件數累年比較表
- 自昭和十四年 至昭和十四年 種類別意匠登錄出願及登錄件數累年比較表
- 自一九三一年 至一九三八年 列國特許、實用新案、意匠及商標登錄出願並登錄件數比較表

第五章 觀覽

一 宣傳

本展覽會開催に關しては昭和十五年商工省告示第二一九號を以て第八回特許局發明展覽會の會期、會場、出品申込期日其の他に關する事項を昭和十五年五月十五日の官報に掲載すると共に「ラジオニュース」、新聞、雜誌等にて報道し關係各方面へ出品勸誘状或は出品斡旋依頼狀の發送等に依り之が宣傳に努めたることは既述の通りなるも更に「ポスター」を作製し各省、道、府、縣、市、商工會議所、商品陳列所、學校、工場、發明協會及全國主要驛等に配付して揭示方を依頼したる外開會前日たる九月三十日には各新聞に記事を掲載し又官廳公示事項として「ラジオ」放送を爲して一般に周知せしめ開會中は東京市内電車に車内「ニュース」を掲げ以て本展覽會開催の趣旨の徹

底に努めたり。又本會は發明獎勵の趣旨を以て諸官廳高等官、元特許局關係者、市長、商工會議所會頭、學校、學會、發明協會、經濟聯盟會員、工業組合、各種産業團體、新聞社及出品人等に對し觀覽方に關する招待狀を發送せり

二 觀覽狀況

本展覽會は觀覽隨意とし入場料を徴收せず會期は十月一日より同月十四日迄の二週間とし毎日午前九時より午後五時まで開場せり而して十月一日より五日迄は防空演習中なりしも朝野の諸名士一般參觀者は左表の如く甚だ多數に上り盛況を呈したるは事變下に於ける世人の發明考案に對する關心極めて大なるものあるを窺知するに足るべし

觀覽人員

十月一日	火曜	晴	一、五六八
十月二日	水曜	晴	一、四四九
十月三日	木曜	雨	七三一

第一表

種別	特許	實用新案	意匠	計
特許權等ノ讓渡	八	三五	八	五一
實施權ノ設定	三	八	一	一一
實施事業ニ對スル出資	九	一一	八	二八
特許品等ノ販賣契約	一九	五二	一八	八九
共同經營	一	一	一	三
計	三九	一〇七	三四	一八〇

第二表

種別	機械ニ關スルモノ	化學ニ關スルモノ	電氣ニ關スルモノ	意匠ニ關スルモノ	計
特許權等ノ讓渡	三四	六	三	八	五一
實施權ノ設定	八	一	二	一	一一
實施事業ニ對スル出資	一一	七	一	八	二八
特許品等ノ販賣契約	六二	六	三	一八	八九
共同經營	一	一	一	一	四
計	一一七	二〇	九	三四	一八〇

右に對し出品人の希望事項に應せんとする者及

三 出品物に對する反響

本展覽會は之を以て發明考案實施の契機たらしめんが爲出品人が特許權の讓渡、實施權の設定等を希望し又は實施事業に對する出資者、特許品等の販賣者を求むる場合に於ては其の旨を各出品物の陳列場所に表示せり

十月四日	金曜	晴	一、五一九
十月五日	土曜	晴	二、〇二一
十月六日	日曜	晴	二、三九二
十月七日	月曜	晴	一、五七一
十月八日	火曜	晴	一、五〇七
十月九日	水曜	晴	一、八九九
十月十日	木曜	晴	二、一五九
十月十一日	金曜	晴	一、七四四
十月十二日	土曜	晴	二、〇〇〇
十月十三日	日曜	晴	一、六九五
十月十四日	月曜	雨	一、三三四
總計入場人員			二三、五八九
一日平均			一、六八五弱

出品物を購入せんとする者の爲會場内の帝國發明協會發明相談所を利用せしめたる處同所に於ては毎日多數の相談を受け夫々斡旋を爲せり而して昭和十五年十一月に於て出品物に對する反響を調査せる處本展覽會に出品したるに依り各方面に宣傳せられて新しき照會及商談増加し又既に販賣せられ居るものに於てはその賣上増加せるは顯著なる事實なり次に特許權等の讓渡其の他の希望に關する反響に付ては次表の通りなるも當時閉會後日尙淺きを以て其の後交渉ありたるものは相當の數に上るべき見込なり

第一表

種別	交渉アリタル件數
特許權等ノ讓渡	七
實施權ノ設定	二
實施事業ニ對スル出資	二
特許品等ノ販賣契約	二五
共同經營	六
其他	八
計	四八

第二表 (内譯ノ一)

種別	特許	實用新案	意匠	計
特許權等ノ讓渡	二	五	一	七
實施權ノ設定	一	一	一	三
實施事業ニ對スル出資	二	一	一	四
特許品等ノ販賣契約	一〇	一三	二	二五
共同經營	三	三	一	六
其他	四	三	一	八
計	二一	二四	三	四八

第三表 (内譯ノ二)

種別	機械ニ關スルモノ	化學ニ關スルモノ	電氣ニ關スルモノ	意匠ニ關スルモノ	計
特許權等ノ讓渡	四	三	一	一	七
實施權ノ設定	一	一	一	一	四
實施事業ニ對スル出資	一	二	一	一	五
特許品等ノ販賣契約	一五	七	一	二	二五
共同經營	三	二	一	一	六
其他	二	三	二	一	八
計	二四	一七	四	三	四八

第六章 殘務整理

一 陳列品の搬出

陳列品は特許局發明展覽會規程第二十四條の規程に依り閉會後三日以内に搬出すべきものにして爲念鑑査合格の通知と共に之を注意し置きたるを以て大部分は閉會後出品人自ら又は其の委託を受けたる代理人、運送業者等に於て之を搬出し且豫め其の發送方を依頼越したるものに付ては當局に於て適宜之を發送したるも所定の期間内に搬出せざりし陳列品に付ては一應特許局に之を移管し内

意匠ニ關スルモノ

陳列番號 登錄番號 考案ノ名稱
七 意 八一九五六 蒲團地及被服地ノ模様

四 出品證の下付

特許局發明展覽會規程第六條ノ二の規定に依り

搬出に至らざりしものは廢棄處分に付したり

二 不合格品の搬出

鑑査不合格の出品物は特許局發明展覽會規程第十四條の規定に依り鑑査不合格の通知ありたるとき出品人側に於て遲滯なく之を搬出するを要するものなる處右搬出履行に至らざりしものは特許局に於て廢棄處分に付したり

三 陳列品の買上

特許局發明展覽會規程第七條の規定に依り陳列品中特許局に於て買上げたるもの次の如し

出品人住所 氏名
桐生市本町四丁目三四〇番地 南 永 錫

参考品の場合を除くの外總て出品人に對しては出品證を下付せり

14
111

昭和拾六年九月拾壹日

製 本 控	148	111	年	月	日
	特許局				
備 考	特許局 報告書 第8回				
	特許局 秘				

冊

14.8
111

終